



本社及び環境分析センター
当社試験設備（一例）

○本社所在地：大阪府堺市堺区神南辺町
1丁4番地6

○事業概要：環境測定及び分析・技術・
サービス

○常時使用する従業員：188名
（2025年6月時点）

○現在の売上高：24億円
（2025年6月期）

○法人番号：1120101003962

○Web：https://mizuken.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役会長
待田 裕美

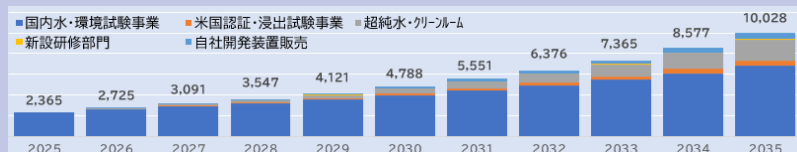
水のプロフェッショナル。地球環境を守る

株式会社MIZUKENは、環境測定および分析を通じて、水質分析をはじめ、細菌・ウイルス等の分析、大気・排ガスなどの測定を行っている会社です。これらの分析データを基に、民間の水処理施設における水質改善のコンサルティングを実施し、環境負荷の低減に貢献しています。また近年では、半導体製造に不可欠な超純水の分析や、米
国認証機関の委託試験所となることへの挑戦を進めており、業界をリードする存在となることを目指しています。さらに今後は、社内外の人材に対して各種測定・分析に関する指導を行うことで、環境分析業界における技術力の向上および次世代への技術継承に取り組んでまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年に売上高100億円を達成するため、既存事業の拡大と新規事業における技術力高度化を成長の原動力とする。



課題

- 最先端の分析装置の導入を進めることにより、各種分析項目のラインナップの一層の充実が必要である。
- 海外の各種分析方法に対応可能な技術力強化に加え、環境分析における新規測定項目に対応するための技術力向上が課題である。
- 分析測定の自動化を目的とした開発の為のスペースの確保及び人材の育成が必要である。
- 若手人材を積極的に採用し教育を目的とした分析研修部門を新設することで分析・測定技術の高度化および確実な技術継承を図る必要がある。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 日本初、米国WQA委託試験・浸出／浄水器試験事業米国水処理試験の新規項目に対応し、米国向け水関連製品の国内検査を実現することで、輸出企業のコストおよびリードタイム削減に貢献する。
- 超純水分析・クリーンルーム測定事業設備投資により低濃度・高精度な測定体制を構築し半導体および医薬品製造分野の品質管理需要を取り込む。
- 分析関連装置の自社開発による自動化の推進及び販売測定・分析装置を自社開発し、処理効率向上とミス低減を実現するとともに、装置販売による収益拡大を図る。
- 環境分析人材育成・技術高度化プラットフォームの構築多分野に対応可能な設備環境を整備し分析・測定技術の高度化を担う人材育成を推進する。

実施体制

- WQA委託試験機関として浸出・浄水器試験に対応するため、建屋・設備を増設し、新規測定項目の妥当性確認を計画的に実施する。
- 分析品質および技術力の維持・向上を目的に、外部精度管理を継続的に実施し、品質担保体制を構築する。
- 超純水分析およびクリーンルーム測定では、設備増強と技術情報の収集を進め、低濃度・高精度な測定機器を導入する。
- 多検体同時処理装置および産学連携による分析用センサー開発に向け、試験用開発スペースを確保し、特許取得を見据えた開発体制を構築する。
- 分析研修部門を設置し、研修設備および自社システムを整備することで、社内外向け研修および技能管理体制を構築する。